

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	福祉住環境論 I	必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年	学期及び曜時間	前期	教室名	日常動作訓練実習室or織物手工芸室
担 当 教 員	山元 昭彦/吉岡 有理亜				
実務経験と その関連資格	<p>山元 昭彦:作業療法士として身体障害領域の病院に勤務。福祉用具プランナー・福祉住環境コーディネーター2級取得。インテリアケアプランアテンダント認定講師。</p> <p>吉岡 有理亜:作業療法士として身体障害領域の病院・訪問看護ステーションに勤務。在宅での家屋評価・改修業務などに従事する。インテリアケアプランアテンダント認定講師。</p>				

《授業科目における学習内容》

前期は、福祉住環境コーディネーターの2級合格のための試験対策です。
後期の授業は、実践的な内容でスキルを身につけていただく内容になっています。

《成績評価の方法と基準》

定期試験:80%、小テスト:20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:福祉住環境コーディネーター検定試験 2級公式テキスト改訂6版(東京商工会議所)
参考図書:福祉住環境コーディネーター2級過去&模擬問題集 / 渡辺光子(日本能率協会マネジメントセンター)

《授業外における学習方法》

関連範囲の過去問題

《履修に当たっての留意点》

選択科目ですので、4月中は検討期間としています。教科書は、各自準備ください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	福祉住環境コーディネーターの資格の特徴が説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の復習
	各コマにおける授業予定	オリエンテーションと過去問題		
第2回	授業を通じての到達目標	高齢者を取り巻く社会状況と住環境について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	高齢者を取り巻く社会状況と住環境(第1章:第1節)		
第3回	授業を通じての到達目標	障害者を取り巻く社会状況と住環境について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	高齢者や障害者を取り巻く社会状況と住環境(第1章:第1・2節)		
第4回	授業を通じての到達目標	福祉住環境コーディネータの役割と機能について説明できる。 障害のとらえ方、リハビリテーションと自立支援について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	福祉住環境コーディネータの役割と機能(第1章:第3節)、障害のとらえ方、リハビリテーションと自立支援(第2章:第1・2節)		
第5回	授業を通じての到達目標	高齢者・障害者の心身の特性、在宅介護での自立支援のあり方について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	高齢者・障害者の心身の特性、在宅介護での自立支援のあり方(第2章:第3・4・5節)、高齢者に多い疾患別にみた福祉住環境整備(第3章:第1節)		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	高齢者に多い疾患別・障害別にみた福祉住環境整備について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	高齢者に多い疾患別にみた福祉住環境整備、障害別にみた福祉住環境整備(第3章:第1・2節)		
第7回	授業を通じての到達目標	相談援助の考え方と福祉住環境整備の進め方を説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	相談援助の考え方と福祉住環境整備の進め方(第4章:1・2・3・4節)		
第8回	授業を通じての到達目標	福祉住環境整備の共通基本技術が説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	福祉住環境整備の共通基本技術(第5章:第1節)		
第9回	授業を通じての到達目標	生活行為別福祉住環境整備の手法について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	生活行為別福祉住環境整備の手法(第5章:第2節)		
第10回	授業を通じての到達目標	生活行為別福祉住環境整備の手法が説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	生活行為別福祉住環境整備の手法(第5章:第2節)		
第11回	授業を通じての到達目標	福祉住環境整備の実践に必要な基礎知識が説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	福祉住環境整備の実践に必要な基礎知識(第5章:補節)		
第12回	授業を通じての到達目標	在宅生活における福祉用具の活用:福祉用具の意味と適用について説明できる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	在宅生活における福祉用具の活用:福祉用具の意味と適用(第6章:第1節)		
第13回	授業を通じての到達目標	生活行為別にみた福祉用具の活用ができる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	生活行為別にみた福祉用具の活用(第6章:第2節)		
第14回	授業を通じての到達目標	福祉住環境コーディネーター2級の模擬試験で70点取れる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験		
第15回	授業を通じての到達目標	福祉住環境コーディネーター2級の模擬試験で70点取れる。	教科書・参考書	左記範囲の予習と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験		